

インスリン手技研修が薬剤師の 不安解消に与えた影響

○島田 謙一郎 飯田 誠之 森田 肇 飯田 綾
村田 美佳 佐藤 聡太

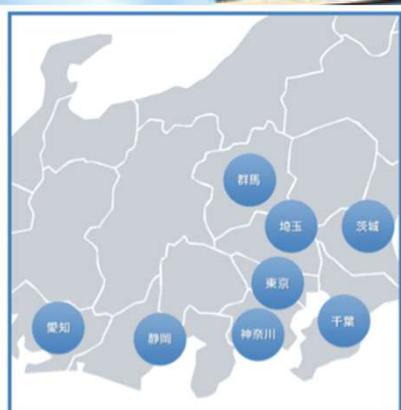
株式会社 クリエイトエス・ディー



日本くすりと糖尿病学会 COI 開示

筆頭演者名：島田 謙一郎
(株式会社クリエイトエス・ディー)

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある
企業などはありません。



(2024年9月末現在)
ドラッグストア : 765店舗
うち調剤併設 : 388店舗
調剤専門薬局 : 37店舗

【背景】

インスリンの処方回数を357店の薬局で半年間集計すると中央値で60回であった。
同様の期間で門前薬局と面薬局それぞれ集計すると門前薬局90回、面薬局46回となった。
それぞれ応需する機会があり手技についての知識は必要だと考えられる。



薬剤師のインスリン手技の習熟度合にばらつきがあると考えられ、インスリン注射の調剤に普段関わるのが少ない薬剤師においてはインスリン手技の指導に不安があることが考えられる。



新卒社員や中途入社社員に対し、実際のデバイスを用いたインスリン手技研修を行い、その研修が不安解消に与えた影響を調査したので報告する。

【目的】

①新入社員・中途社員(入社後3年以内)薬剤師の
インスリン手技習熟度合の把握

②研修終了後、対象の薬剤師にアンケート調査を行い
インスリン手技研修が薬剤師の不安解消に
どのような影響を与えたかの把握



【方法】

- ・対象薬剤師245名に、フレックスタッチとフレックスペンのデモ機をそれぞれ用いて手技研修を行った。
- ・3か月後下記11項目についてアンケート調査を行った。

①手技に関する不安

- ・手技についての印象？
- ・研修受講前にインスリン手技について不安なこと？
- ・不安なことの内容？
- ・不安が解消されたか？

③研修の効果

- ・学びになったか？
- ・学びになった項目について？
- ・学びにならなかった理由？

②過去の研修の経験

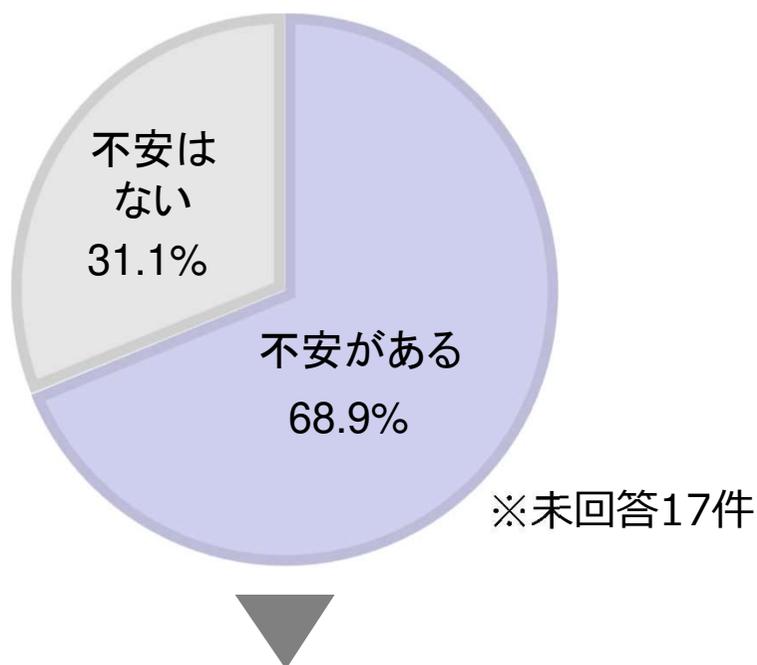
- ・今回研修以前にインスリン研修を学ぶ機会の有無？
- ・どのような研修を受講したか？

④研修で活かしたこと

- ・研修受講後に現場で活かしたこと？
- ・現場で活かせなかった理由？

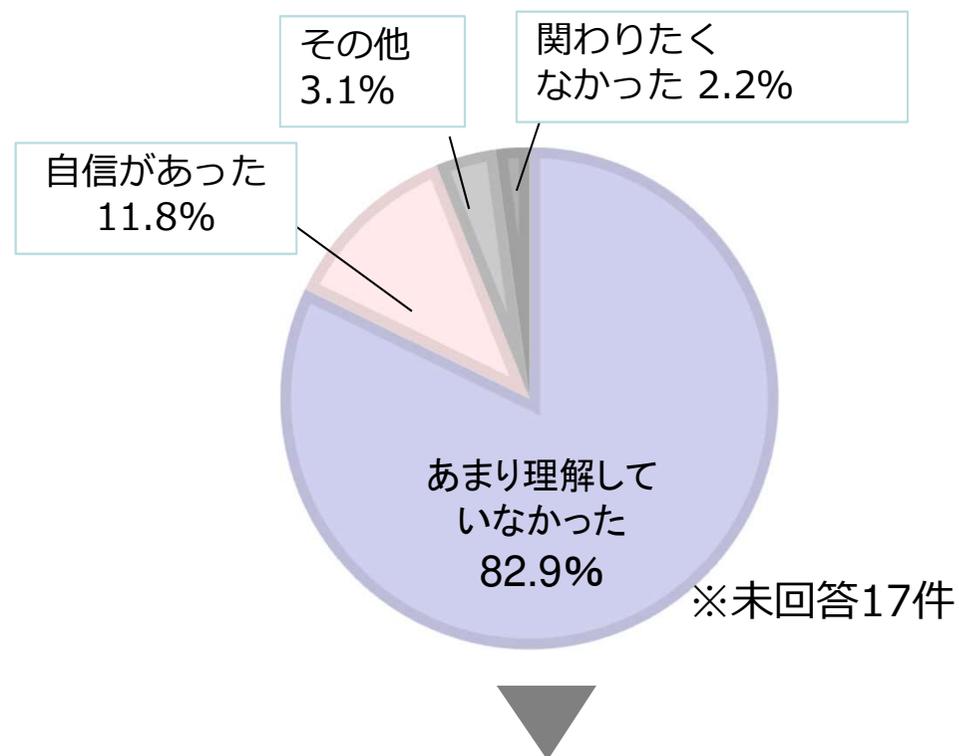
【結果】【①手技に関する不安】

研修受講前のインスリン手技
(投薬の説明) について不安があったか



不安と回答した受講者が約7割

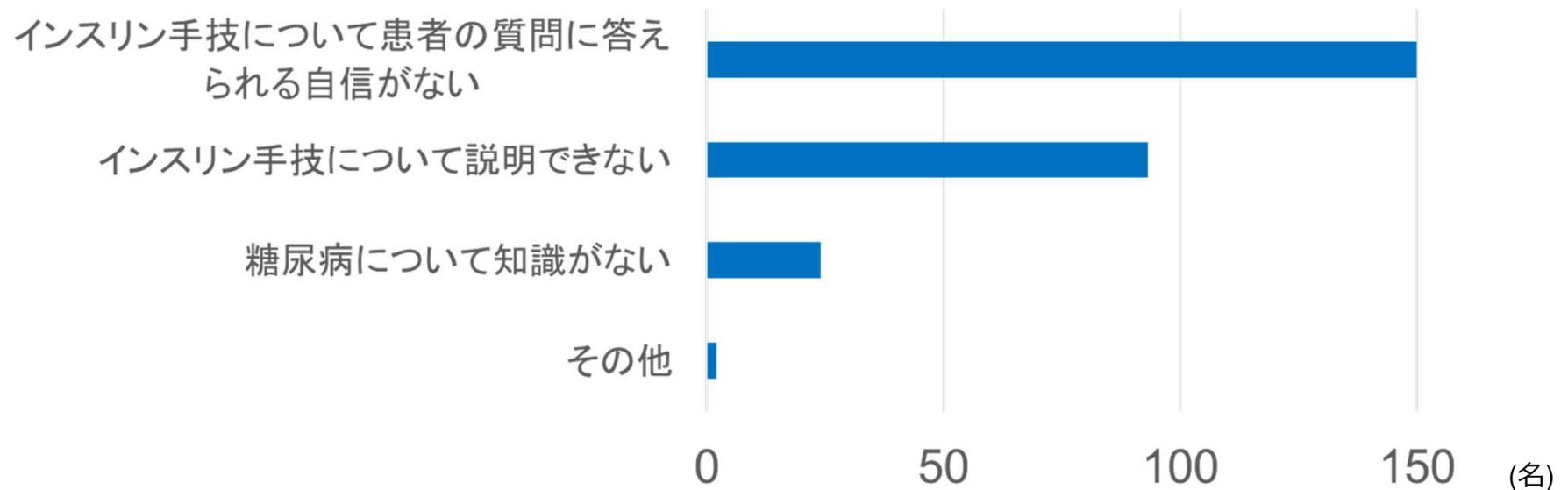
研修受講前のインスリン手技に
ついての印象



あまり理解していないと
回答した受講者が約8割

研修受講前どんなことが不安だったか

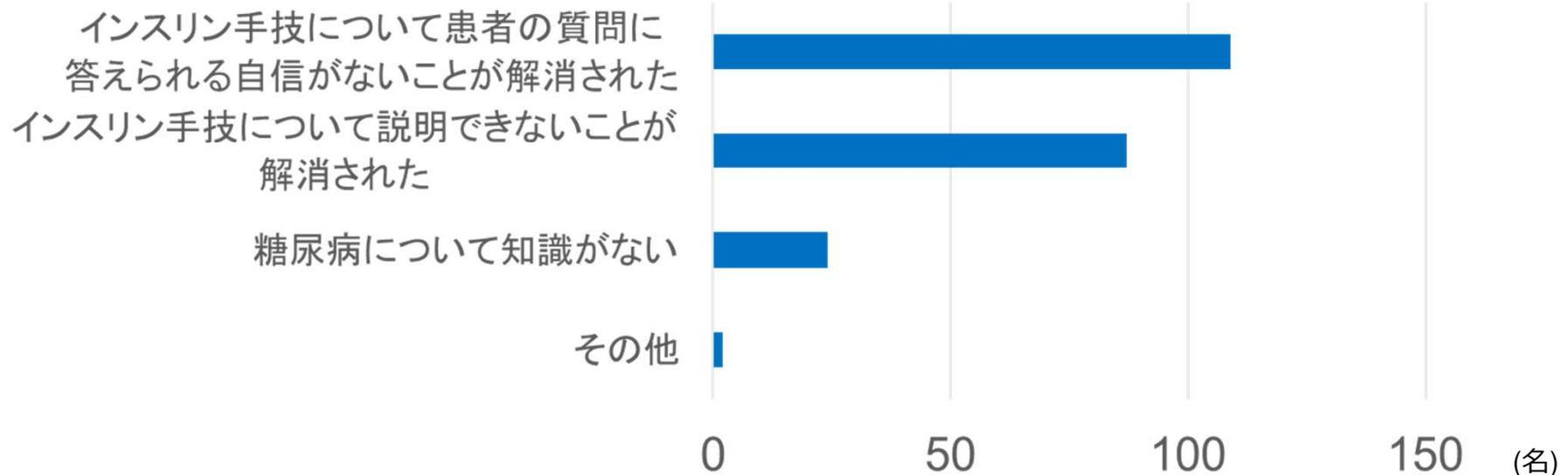
(複数回答可)



アンケート回答者の約6割が患者の質問に答えられる自信がなく、約4割が手技について説明出来ない。不安を感じる受講者が多かったと考えられる。

研修後どんな不安が解消されたのか

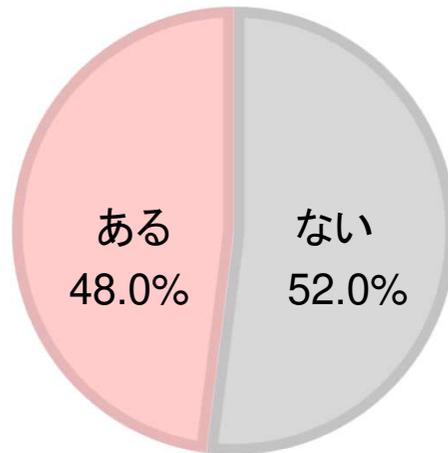
(複数回答可)



研修後に、インスリン手技について患者の質問に答えられる自信の無さが解消されたと回答したのは7割
インスリン手技について説明できないことが解消されたと回答したのは9割
不安は解消されたと考えられる。

【②過去の研修の結果について】

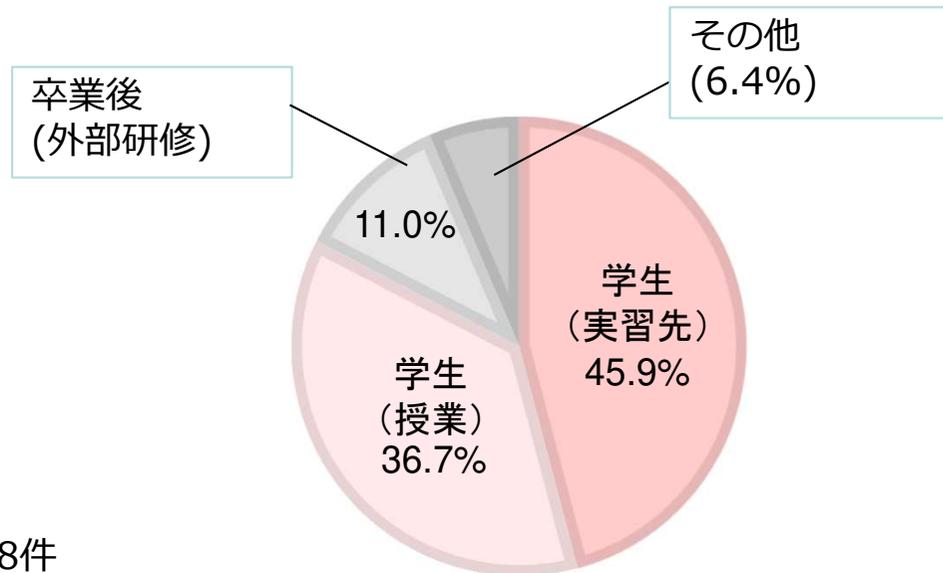
研修受講前のインスリン手技を
学ぶ機会がありましたか



※未回答18件

約半数は学ぶ機会がなかった

いつ研修を受講したか

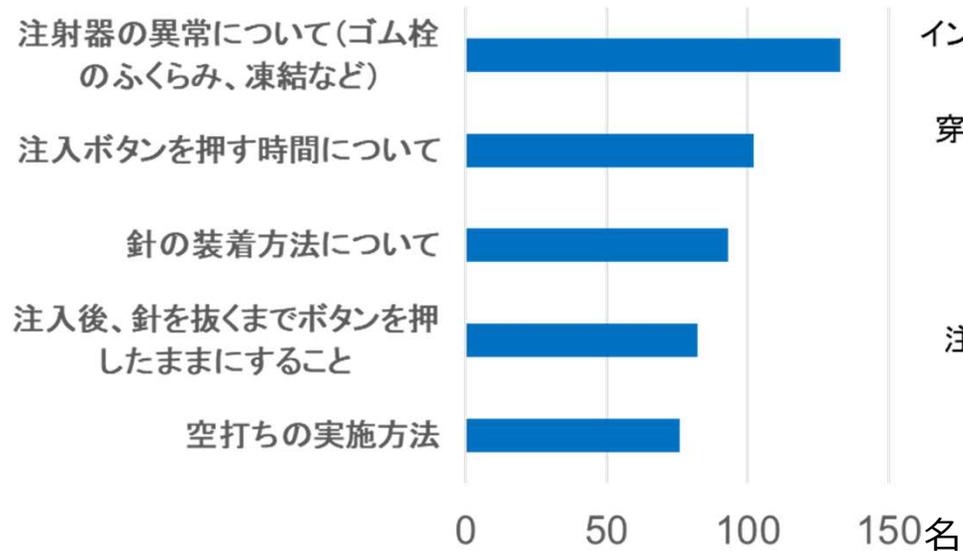


学生の時が82.6%

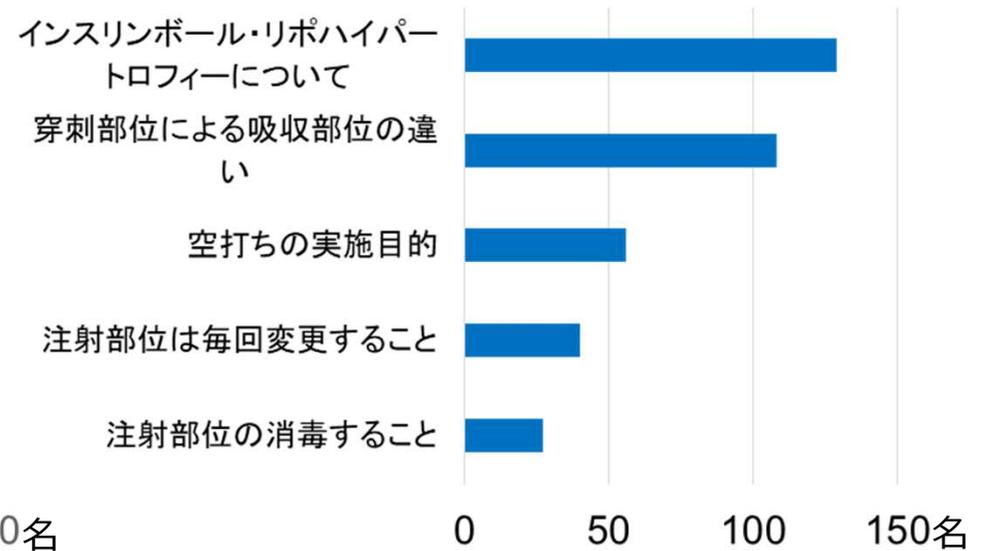
【③研修の効果】

今回の研修を受講して学びとなったか？ → 学びとなった 223名
学びとならなかった 3名
未回答 19名

学びとなった項目（手技について）



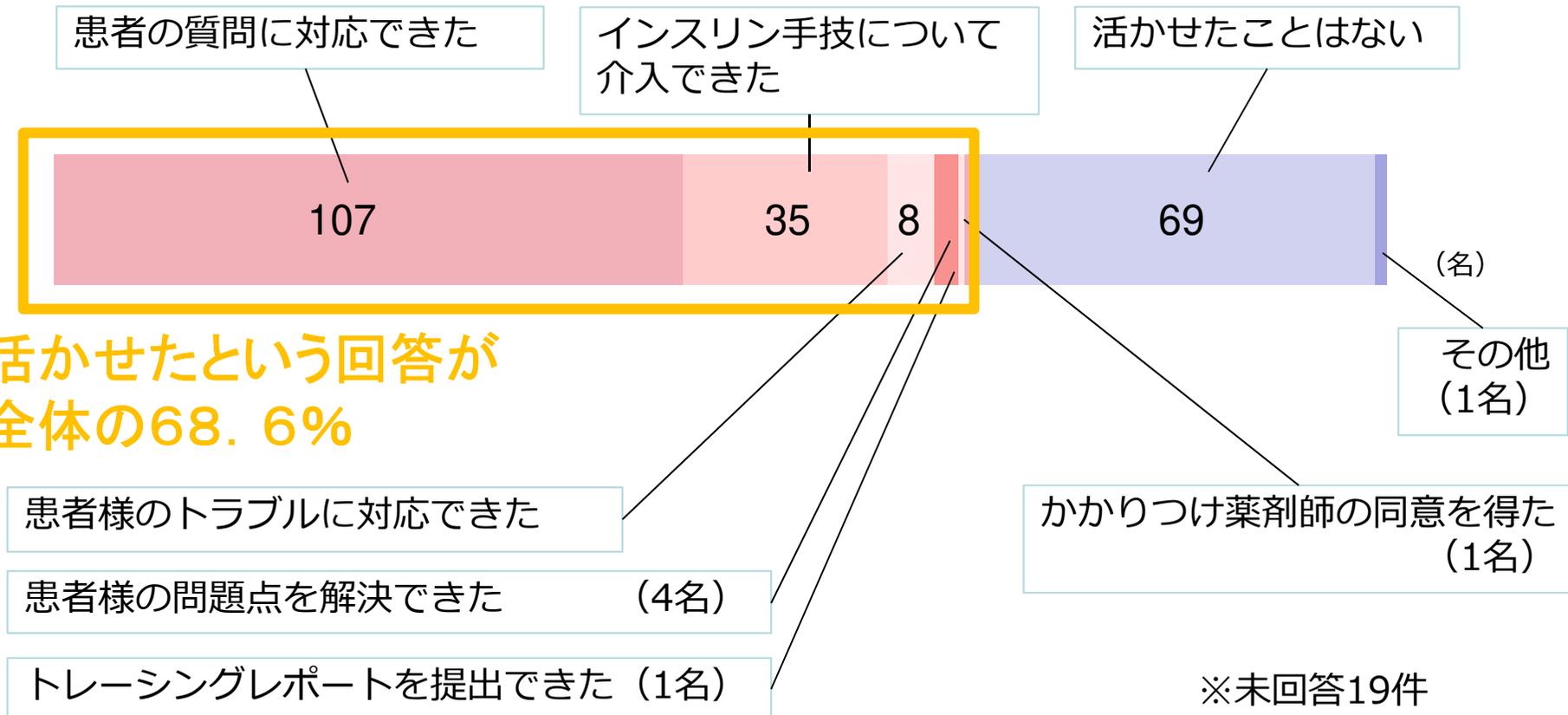
学びとなった項目（知識について）



「手技について学びが多い」のは
「受講者が初めてデバイスを使って研修したから」と推察される。

【④研修で活かされたこと】

研修受講後に現場で活かされたことはなんですか？

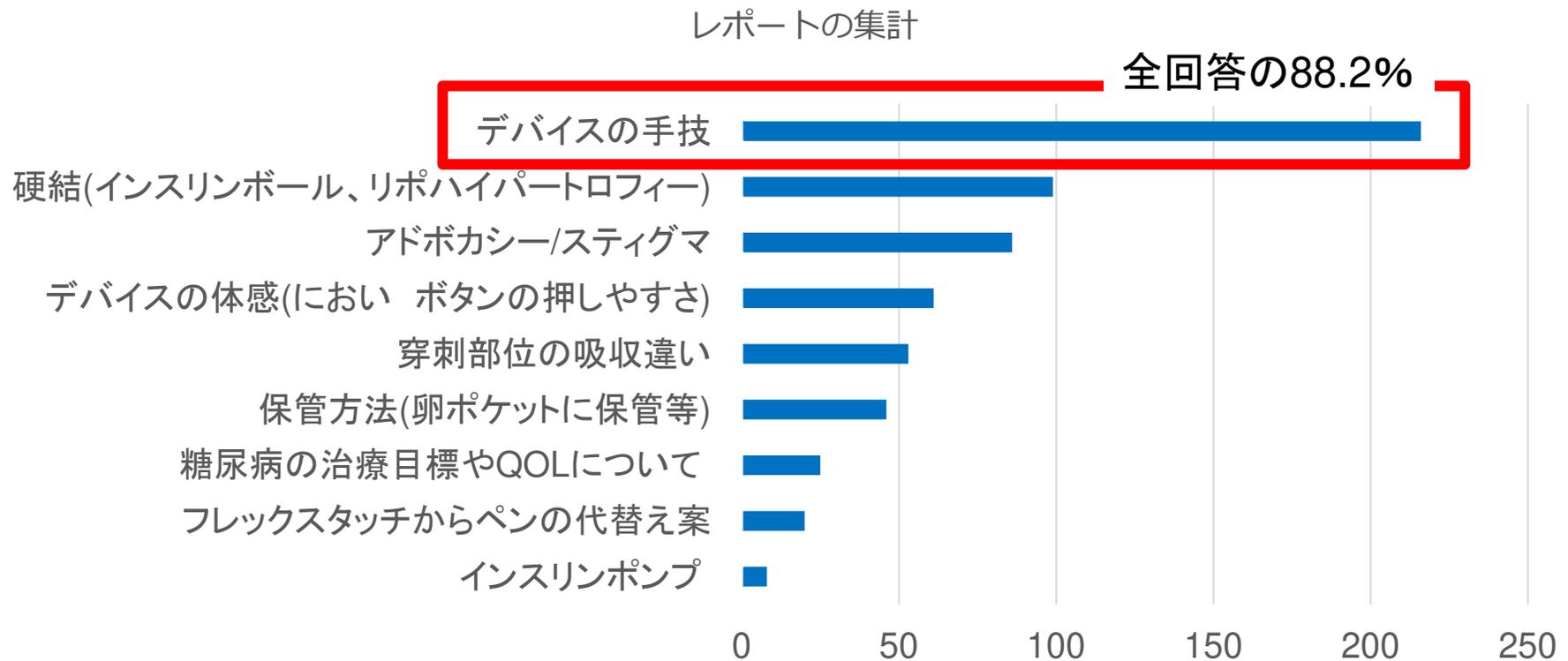


活かされたという回答が
全体の68.6%

研修が学びになった受講者が約半数いた。
活かせなかった理由も機会がなかったとのことであった。
今回の研修を受けたことでインスリン手技の向上に寄与したと考えられる。

【研修についての声】

245件のレポートを確認したところ（レポート回収率は100%）



デバイスの手技についてが最多

【考察】

- 約半数の薬剤師が入社前にインスリン手技についての研修を受けたことが無いとの回答であり、全体の4割の薬剤師が不安を感じていた。
- 受講者の手技について説明できないという不安に対して、デバイスを用いた研修を行うことで、不安が解消できた。
- インスリン手技研修は入社後の薬剤師が抱えるインスリン手技に対する不安の解消に有用であると考えられる。



- 今回は入社1年目を対象としての研修だったが、社歴が長い社員に対して対象を広げて行っていく必要がある。
- インスリンの投薬機会がなくても薬局の異動もあるので実施する必要があると考えられる。